



「環境月間特集」

社会貢献活動を通じた生物多様性保全
日本精工株式会社

⦿⦿⦿⦿⦿⦿ (HP 寄稿通算回数)

NSK グループでは生物多様性保全活動の一環として、工場等の周辺での社会貢献活動の拡大を推進しています。環境意識向上の機会とともに社員のコミュニケーションの場として展開しています。

2016年度は、新たに、埼玉県で国指定の天然記念物である「宝蔵寺沼ムジナモ自生地」の保存活動を羽生市と協働して行ないました。『ムジナモ』はきれいな池沼の岸辺の浅い場所に生育する、珍しい食虫水草です。ムジナモの生育場所となる湿地を陸地化しているセイタカアワダチソウ（外来種）の駆除（草刈）などを従業員やその家族と行ないました。

また、群馬県では森の恵みを絶やさないため森林保全活動を展開しています。2015年度に「県有林整備パートナー事業実施協定」を県と締結して、森林づくりの技術指導を受けながら榛名山にある「NSK ぐんま未来の森」の草刈や間伐作業を実施しています。

その他に滋賀県では琵琶湖の外来魚駆除釣り大会を継続して開催しています。琵琶湖には多くの固有種が生息していますが、ブルーギルやブラックバスなどの外来魚により、貴重な固有種の存続が脅かされています。レクリエーションとして楽しみながら駆除を行なってきています。

今後も活動拠点を増やしながら生物多様性の保全活動を進めていきます。



【埼玉県での天然記念物保存活動】



【群馬県での森林保全活動】



【滋賀県での琵琶湖外来魚駆除活動】